

日本における令和4年度の人権啓発重点目標

『誰か』のこと じゃない。



人権講演会の感想の紹介

6月13日に、船橋市立行田中学校の永井先生にお越しいただき、『自分らしさって何だろう～多様性と人権～』という演題でご講演いただきました。その時の皆さんの感想を一部紹介します。

★自分らしさとはいったいどのようなことだと思いますか？

- ・自分の思うようにして、自分の本当の気持ちや姿をあらわすことだと思います。
- ・自分の好きなこと、やりたいこと、続けたいこと、大切にしたいことなど、自分がどんな風に生きたいのかを大切にすることだと思います。
- ・みんなが持っている、他人とは違う何か。誰しもが持っているものなので、みんなが認めなければならぬもの。
- ・『自分らしさ』とは、自分が選び、決めた道を歩んでいくこと。『自分』を大切にし、『自分』だけの魅力を解き放つことだと思います。
- ・自分の意見をちゃんと伝えたり、『本当の自分』を隠さず出すこと。もともとの自分ときちんと向き合うこと。
- ・『普通』はなくて、ひとりひとりが『自分らしい』のだ！！

★講演会を聞いて気付いたことや、自分にできることはどんなことですか？

- ・あの人は〇〇だから、と決めつけるのは、相手からするととても悲しいうえに、居心地が悪くなってしまふかもしれないので、まずは相手の現状や、気持ちをくみ取ろうとすることが大切。
- ・人は生まれた時から人権があるのに、『あいつには人権なくね？』などを発言する人を注意することで、そういう人権侵害をやってしまう人を少しでも減らすことができると思った。
- ・自分は関係ないと思っていたが、『関係ない人』はいないのだと思なおしました。
- ・前の自分なら、LGBTQの人を見たら、おかしい人だと思っていたかもしれませんが、講演を聞いて、おかしいと思う考え方がおかしいのだと気づきました。
- ・僕は人権侵害をしている人がいたら、止めようと思えるようになりました。
- ・偏見や差別、いじめをせずに、その人のことを認め、公平に接することが大切。
- ・自分は理解を深め、カミングアウトしてもらえる人になれるように頑張ります。
- ・実は自分の周りでも悩んでいる人がいるかもしれないと思えるようになりました。もし相談してくれたら、軽い言葉で対応するのではなく、一緒に考えていきたいと思います。
- ・自分らしさを馬鹿にしたりけなすのは人権侵害になるので、決して人の自分らしさをあれこれ言ったりしないようにします。
- ・LGBTQの人たちが迷うことなく暮らせる社会を作るため、日ごろから、偏見や差別的な発言を控え、分け隔てなく接したいと思った。
- ・決めつけないこと、否定しないこと。自分に話してくれた勇氣。世の中にはいろいろな人がいて、むしろ、まったく一緒の人はいないと思う。

・・・これ以外にもたくさん、人権についてしっかりと考えられた感想がありました。皆で多様性を認め合い、居心地の良い四中づくりを。そして世の中も皆の力でより良いものへ！